



平成25年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月9日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 一六堂

コード番号 3366 URL <http://www.ichirokudo.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 柚原 洋一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長兼財務経理部長 (氏名) 大木 貞宏

TEL 03-3510-6116

四半期報告書提出予定日 平成24年7月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年2月期第1四半期の連結業績(平成24年3月1日～平成24年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年2月期第1四半期	2,539	19.9	229	—	364	525.0	202	—
24年2月期第1四半期	2,117	1.0	17	△71.1	58	△40.2	△81	—

(注) 包括利益 25年2月期第1四半期 153百万円 (—%) 24年2月期第1四半期 △90百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年2月期第1四半期	23.68	21.32
24年2月期第1四半期	△9.58	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年2月期第1四半期	6,714	4,493	66.9
24年2月期	6,934	4,416	63.7

(参考) 自己資本 25年2月期第1四半期 4,493百万円 24年2月期 4,416百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年2月期	—	525.00	—	9.00	534.00
25年2月期	—				
25年2月期(予想)		8.00	—	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

- ・当社は、平成23年11月18日付で、株式1株につき100株の割合をもって株式分割を行っております。
- ・平成24年2月期期末配当の内訳は、普通配当9円00銭、記念配当3円00銭であります。
- ・配当予想の修正については、本日(平成24年7月9日)公表しました「配当予想の修正(増配)に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 平成25年2月期の連結業績予想(平成24年3月1日～平成25年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,026	9.7	406	67.0	577	89.3	280	456.3	32.76
通期	10,523	6.7	907	19.4	1,053	19.3	473	53.1	55.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(平成24年7月9日)公表しました「第2四半期業績予想の上方修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 3 「2. サマリー情報(その他)」に関する事項(1)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年2月期1Q	8,684,400 株	24年2月期	8,684,400 株
② 期末自己株式数	25年2月期1Q	133,700 株	24年2月期	133,700 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年2月期1Q	8,550,700 株	24年2月期1Q	8,530,700 株

(注) 平成23年11月18日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っておりますが、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、24年2月期1Qの期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

金融商品取引法の基づく、四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりますが、この四半期決算短信においては、金融商品取引法に基づき、四半期レビュー手続の対象外となっております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

・当社は、平成23年11月18日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っておりますが、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、24年2月期第1四半期の1株当たり四半期純損失を算出してしております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響による停滞から復興関連需要の高まりとともに一部持ち直しの傾向がみられたものの、欧州債務危機の再燃や原油価格の高騰等の影響により、景気の先行きについては依然として不透明な状態が続いております。

当外食業界におきましても、東日本大震災から一年が経過し個人消費に回復基調が伺えるものの、所得や雇用の改善は見られず、消費者の節約志向が続くなど、依然厳しい状況で推移いたしました。

このような状況下当社グループは、客単価5,000円前後の「天地旬鮮 八吉」等の和食居酒屋業態を中心に、主として東京都内のビジネス街に店舗展開を進めており、同業他社とは一線を画した営業戦略で差別化を図っております。当第1四半期連結累計期間には、新業態である「八吉酒場」八重洲店をオープンし、その他1店舗を閉店した結果、当第1四半期連結会計期間末の店舗数は、84店舗となっております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、2,539,523千円（前年同四半期比19.9%増）、営業利益は229,118千円（同1,191.3%増）、経常利益は364,302千円（同525.0%増）、四半期純利益は202,444千円（前年同四半期は四半期純損失81,723千円）となりました。

（注）当社グループは、飲食事業並びにこれに付帯する業務の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における資産の部は、6,714,669千円、負債の部は2,221,589千円、純資産の部は4,493,079千円となりました。この結果、自己資本比率は66.9%となっております。

① 流動資産

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は、2,252,819千円となり、前連結会計年度末と比較して34,406千円減少しております。主な要因は、既存借入金の返済や設備投資等があったことにより現金及び預金が63,452千円減少したことによるものであります。なお、当第1四半期連結会計期間末の流動資産÷流動負債で表される流動比率は、前連結会計年度末と比較して15.3ポイント改善し、153.1%となりました。

② 固定資産

当第1四半期連結会計期間末における固定資産は、4,461,849千円となり、前連結会計年度末と比較して185,423千円減少しております。主な要因は、有形固定資産が減価償却費等により34,358千円減少し、無形固定資産がのれん償却額等により18,018千円減少し、さらに投資その他の資産が投資有価証券の売却等により133,046千円減少したことによるものであります。

③ 流動負債

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は、1,471,123千円となり、前連結会計年度末と比較して、188,876千円減少しております。主な要因は、1年内返済予定の長期借入金が35,121千円減少し、税金納付により未払法人税等が132,875千円減少したこと等によるものであります。

④ 固定負債

当第1四半期連結会計期間末における固定負債は、750,465千円となり、前連結会計年度末と比較して107,163千円減少しております。主な要因は、長期借入金の返済により115,846千円減少したことによるものであります。

⑤ 純資産の部

当第1四半期連結会計期間末の純資産の部は、4,493,079千円となり、前連結会計年度末と比較して76,209千円増加しております。主な要因は、当第1四半期連結累計期間における四半期純利益202,444千円の計上による増加、剰余金の配当による76,956千円の減少、その他有価証券評価差額金△49,278千円の計上によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、出店立地を厳選したことによる出店計画の見直しにより売上高は、前回予想を下回る見込みとなりました。一方で利益面につきましては、投資有価証券の売却益の発生と、従前より継続している販売費及び一般管理費の削減等により営業利益、経常利益、四半期純利益、いずれも前回予想を上回る見通しであることから、第2四半期累計期間の業績予想を連結、個別共に修正いたしました。

詳細につきましては、本日(平成24年7月9日)公表しました「第2四半期業績予想の上方修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、この変更による当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響額は軽微であります。

(1株当たり当期純利益に関する会計基準等の適用)

当第1四半期連結会計期間より、「1株当たり当期純利益に関する会計基準」(企業会計基準第2号 平成22年6月30日)、「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第4号 平成22年6月30日公表分)及び「1株当たり当期純利益に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第9号 平成22年6月30日)を適用しております。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,607,370	1,543,917
売掛金	208,891	251,488
商品	201,768	196,184
その他	269,196	261,228
流動資産合計	2,287,226	2,252,819
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,690,506	1,643,439
土地	741,130	741,130
その他(純額)	221,984	234,694
有形固定資産合計	2,653,622	2,619,263
無形固定資産		
のれん	73,194	56,303
その他	18,346	17,219
無形固定資産合計	91,541	73,523
投資その他の資産		
敷金及び保証金	1,658,440	1,653,027
その他	268,284	140,650
貸倒引当金	△24,615	△24,615
投資その他の資産合計	1,902,109	1,769,062
固定資産合計	4,647,273	4,461,849
資産合計	6,934,499	6,714,669

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	182,240	178,895
1年内返済予定の長期借入金	603,868	568,747
未払法人税等	280,906	148,030
資産除去債務	774	—
その他	592,211	575,450
流動負債合計	1,660,000	1,471,123
固定負債		
長期借入金	650,096	534,250
資産除去債務	128,100	129,331
その他	79,432	86,884
固定負債合計	857,628	750,465
負債合計	2,517,628	2,221,589
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,161,127	1,161,127
資本剰余金	1,219,935	1,219,935
利益剰余金	2,101,415	2,226,903
自己株式	△118,821	△118,821
株主資本合計	4,363,655	4,489,143
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	53,214	3,935
その他の包括利益累計額合計	53,214	3,935
純資産合計	4,416,870	4,493,079
負債純資産合計	6,934,499	6,714,669

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年5月31日)
売上高	2,117,718	2,539,523
売上原価	568,894	709,228
売上総利益	1,548,824	1,830,295
販売費及び一般管理費	1,531,081	1,601,177
営業利益	17,743	229,118
営業外収益		
受取利息	59	28
受取配当金	3,971	5,078
協賛金収入	36,907	30,232
投資有価証券売却益	—	110,222
その他	6,978	4,315
営業外収益合計	47,917	149,878
営業外費用		
支払利息	5,863	3,765
為替差損	839	9,995
その他	667	932
営業外費用合計	7,370	14,693
経常利益	58,290	364,302
特別損失		
固定資産除却損	—	4,527
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	68,690	—
その他	1,290	—
特別損失合計	69,980	4,527
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△11,690	359,775
法人税、住民税及び事業税	37,504	142,448
法人税等調整額	32,528	14,883
法人税等合計	70,032	157,331
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△81,723	202,444
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△81,723	202,444

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△81,723	202,444
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8,709	△49,278
その他の包括利益合計	△8,709	△49,278
四半期包括利益	△90,433	153,165
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△90,433	153,165
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

- (3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

- (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。